土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　火の山川　通常砂防事業に伴う測量・地質調査・設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.3	**調査位置**	広島県山県郡北広島町中山地内			**北緯**	34° 44′ 12.1020″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			**調査期間**	2019年 12月 10日 ～ 2019年 12月 11日	**東経**	132° 29′ 52.5403″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 447.67m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 21°
総削孔長	7.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦DO-C	**エンジン**	ヤンマーNFD13	**ポンプ** 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	446.52	1.15		砂礫		淡褐	rd5			φ5～70mmの円礫～亜円礫を40～60%混入する。基質はシルト混り中粒砂～細粒砂で，含水は大～中位である。	
	445.72	1.95		玉石混じり砂礫		褐				L=16～25cm，φ5～60mmの亜円礫～亜角礫を70～80%混入。基質は半固結状のシルト混り極粗粒砂～細礫で含水は中位～小。	
2	444.77	2.90		礫混じり砂		褐	rd4			φ5～40mmの亜角礫～亜円礫を10～30%混入。基質は半固結状のシルト混り細粒砂～中粒砂で含水は小。	
3	444.37	3.30		砂礫		褐	rd5			φ5～40mmの亜角礫を30～50%混入。基質は半固結状のシルト混り粗粒砂～中粒砂で含水は小～中位。	
4				風化花崗岩		褐灰				深度4.9m以浅はハンマー軽打で鋭い金属音がし，これ以深は金属音がする。全体にコア肌は滑らかな短柱状～片状である。岩石組織はやや明瞭で，亀裂沿いのみ褐色となる。深度3.9m以浅に流入粘土が認められる。CL級岩盤。	
5											
6	441.67	6.00									
	441.17	6.50		風化ひん岩		褐				ハンマー軽打で濁音し容易に割れる短柱状～片状コア主体。岩芯まで褐色だが岩石組織は明瞭。CL級岩盤。	
7	440.67	7.00		風化ひん岩		濃褐				深度6.85m以浅は指で砕けずハンマー軽打で濁ロボロになる片状コア主体。これ以深は指で砕ける角礫状コア主体。概ね岩芯まで褐色化。DH級岩盤。	

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
150	1.05	50			50/100	100	
	1.15						
33	2.15	7	13	13	33/300		
	2.45						
115	3.15	31	19/30		50/130	130	
	3.28						
750	4.00	50/20			50/20	20	
	4.02						
	5.00	貫入不能			50/0		
	5.00						
	6.00	貫入不能			50/0		
	6.00						
100	7.00	25	25/50		50/150	150	
	7.15						

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験　**原位置試験**

削孔月日　12/10　12/11